

文教警察企業常任委員会資料

令和4年12月5日

教 育 委 員 会

目 次

【議案】

○ 議案第31号

令和4年度宮崎県一般会計補正予算（第8号）----- 3

・ ⑧ スクールバス安全装置導入支援事業 ----- 4

【議案第31号】

令和4年度宮崎県一般会計補正予算（第8号）

【単位：千円】

会計	所 属	補正額	補正前の額	補正後の額
一 般 会 計	教 育 政 策 課	0	3,145,055	3,145,055
	財 務 福 利 課	0	5,375,128	5,375,128
	高 校 教 育 課	0	3,670,952	3,670,952
	義 務 教 育 課	6,660	147,006	153,666
	特 別 支 援 教 育 課	3,780	439,448	443,228
	教 職 員 課	0	92,946,158	92,946,158
	生 涯 学 習 課	0	707,883	707,883
	ス ポ ー ツ 振 興 課	0	2,800,373	2,800,373
	文 化 財 課	0	498,698	498,698
	人 権 同 和 教 育 課	0	113,153	113,153
	合 計	10,440	109,843,854	109,854,294
特 別 会 計	財 務 福 利 課 (県 立 学 校 実 習 事 業)	0	238,010	238,010
	財 務 福 利 課 (育 英 資 金)	0	3,588,750	3,588,750
	合 計	0	3,826,760	3,826,760
	総 計	10,440	113,670,614	113,681,054

⑧ スクールバス安全装置導入支援事業

義務教育課
特別支援教育課

1 事業の目的・背景

令和4年9月に静岡県で発生した、認定こども園の送迎バスに子どもが置き去りにされ、亡くなるという大変痛ましい事案を受け、国はバス送迎に当たっての安全管理の徹底に関する緊急対策「こどものバス送迎・安全徹底プラン」を取りまとめた。

プランでは、スクールバスへの安全装置の装備について、幼稚園・特別支援学校は義務、小中学校等は任意とする関係府省令等を今年12月に公布し、令和5年4月より施行する予定である。

本県においても、事故の未然防止対策を強化するため、特別支援学校や小中学校等のスクールバスに安全装置を導入する。

2 事業の概要

(1) 予算額 10,440千円

(2) 財源 国庫支出金

(3) 事業期間 令和4年度

(4) 事業内容

- ・特別支援学校のスクールバスへの安全装置の取付 (10校21台) 3,780千円
- ・小中学校等のスクールバスへの安全装置導入費用の補助(20市町村74台) 6,660千円

3 事業効果

特別支援学校や小中学校等のスクールバスに安全装置を導入することにより、子どもの安全を守り、保護者の不安を解消する。

「こどものバス送迎・安全徹底プラン」(令和4年10月12日)の概要

〈緊急対策①〉 所在確認や安全装置の装備の義務付け

(1) 乗車・降車時における点呼等による児童生徒等の所在確認については、幼稚園から特別支援学校・小中学校等まで義務化。

(2) 安全装置は、幼稚園、保育所等、特別支援学校義務化。
(小中学校等は任意)

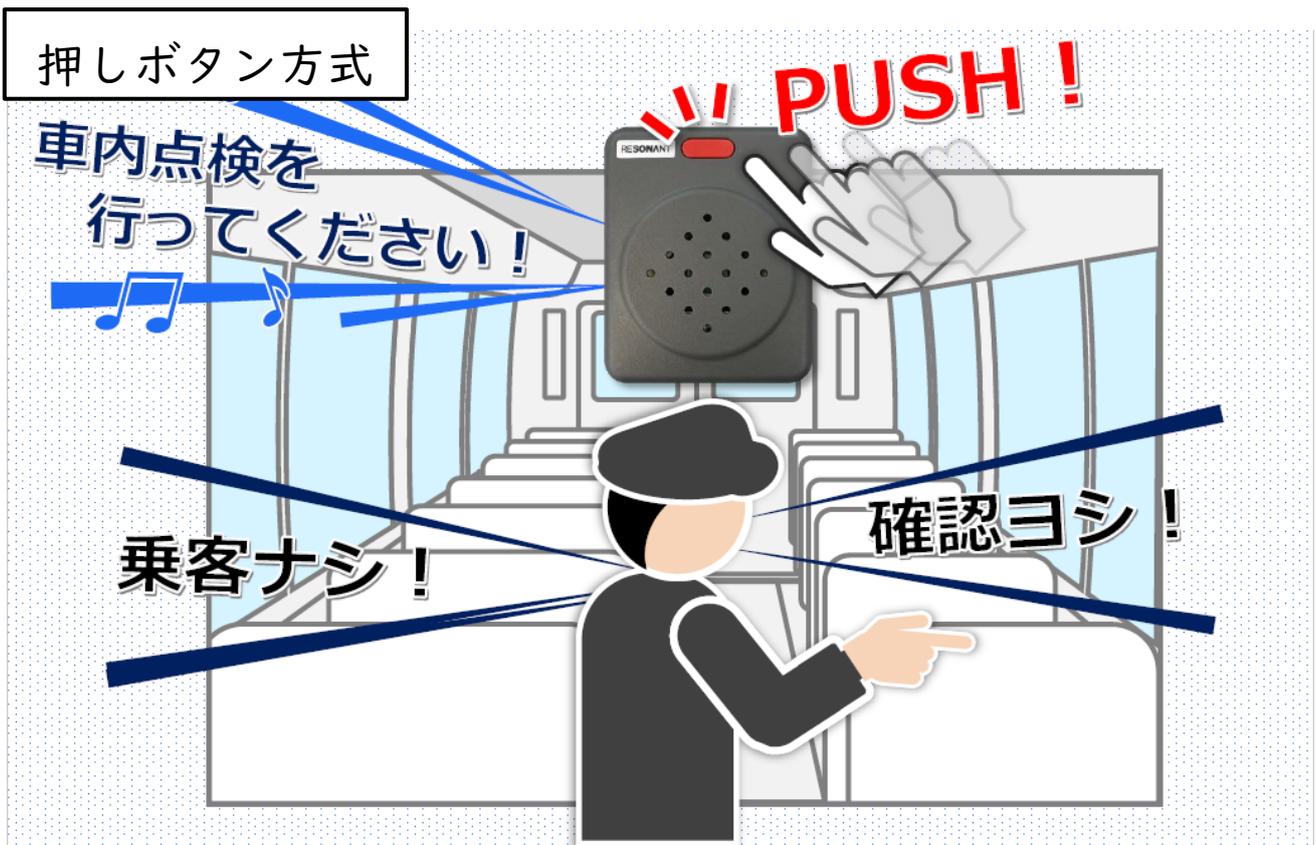
〈緊急対策②〉 安全装置の仕様に関するガイドラインの作成

〈緊急対策③〉 安全管理マニュアルの作成

〈緊急対策④〉 早期のこどもの安全対策促進に向けた「こどもの安心・安全対策支援パッケージ」として財政措置

スクールバス置き去り防止を支援する安全装置（仮称）の例

※現在国土交通省で仕様について検討中



運用例

